

食品機械の 取扱説明書作成 ガイドライン

平成17年

社団法人 日本食品機械工業会



競輪補助事業

目次

はじめに

委員会委員名簿

第 1 章 事業の概要	1
1.1 機械安全規格における取扱説明書の位置づけ	1
1.2 食品機械産業界における取扱説明書作成の現状	3
1.2.1 取扱説明書作成に関する調査結果	3
1.2.2 ユーザーが指摘する取扱説明書の問題点	5
1.3 事業の概要	6
1.3.1 事業の目的	6
1.3.2 事業の実施過程	6
1.4 本書の内容	8
1.5 用語の定義と引用規格	11
1.5.1 用語の定義と解説	11
1.5.2 引用規格	13
第 2 章 使用上の情報と製造物責任	15
2.1 製造物責任	15
2.1.1 製造物責任とは	15
2.1.2 欠陥製品の種類	15
2.1.3 製造物責任の法理	17
2.2 情報伝達と製造物責任	21
2.2.1 顧客への情報提供の持つ意味	21
2.2.2 顧客から得た情報の持つ法的意味	22
2.3 情報提供により生じる製造物責任	24
2.3.1 情報提供により生じる保証責任	24
2.3.2 表示の不備で生じる過失責任	26
2.3.3 表示の不備で生じる保証責任	27
2.4 知り得た情報により生じる保証責任	30
2.4.1 特定目的への適合性の黙示の保証責任	30
2.5 ISO9000s	33
2.5.1 ISO9000s 2000 年版の特徴	33

目次

2.5.2	顧客志向のさらなる強化	33
2.6	保証責任の拡大の防止	36
2.6.1	保証の除外表示の記載要件	36
2.6.2	保証判定基準の明確化	43
2.6.3	消費者製品の保証表示	45
2.7	使用上の情報における警告と指示	48
2.7.1	警告と指示の違い	48
2.7.2	警告と指示の関係	49
2.7.3	指示の妥当性	51
第3章	取扱説明書作成ガイドライン	53
3.1	適用範囲と使用上の注意	53
3.1.1	適用範囲	53
3.1.2	当ガイドラインの使用上の注意	54
3.2	取扱説明書に関する基本事項	55
3.2.1	取扱説明書の作成者とその承認	55
3.2.2	取扱説明書に記載すべき基本事項	56
3.3	取扱説明書作成に関する基本事項	57
3.3.1	記載内容の正確性(正確さ)	57
3.3.2	特定情報の検索性(必要事項の見つけ易さ)	59
3.3.3	目的遂行のための作業性(読み易さ)	60
3.3.4	作業性を高めるための利便性(使い易さ)	66
3.3.5	記載事項の明瞭性(注意を喚起し正確に伝達する表記)	67
3.3.6	ユーザーレベルへの適合性(適切な文章レベル)	72
3.4	取扱説明書作成の手順	73
3.4.1	企画	73
3.4.2	原稿作成	76
3.4.3	検証	76
3.4.4	管理	78
3.5	取扱説明書の構成とその項目	80
3.5.1	構成	80
3.5.2	取扱説明書を分冊とした構成	81
3.6	表紙	82
3.7	前付け(保証事項と免責事項等)	84
3.7.1	記載事項	84
3.7.2	保証事項と免責事項(保証除外事項)	84
3.7.3	重要なお知らせ	87

3.8	目次	89
3.9	安全に関する事項	90
3.9.1	厳守事項と禁止事項	90
3.9.2	機械等に貼付している警告ラベル・注意銘板の説明	92
3.9.3	危険区域の表示	92
3.9.4	安全装置	92
3.9.5	ハザードが生じた際の対処方法	93
3.9.6	ロックアウト・タグアウトの表示	95
3.9.7	危険・有害性材料の取扱い	96
3.10	基本仕様	100
3.11	本文	101
3.11.1	一般	101
3.11.2	設置・据付・調整	101
3.11.3	運転操作・清掃方法	101
3.11.4	保全・点検	102
3.11.5	故障・修理	104
3.11.6	保管方法	104
3.11.7	部品・消耗品リスト	104
3.11.8	用語解説	105
3.11.9	関連資料	105
3.11.10	索引	105
3.11.11	後付	105
第4章	警告表示等の使用上の情報	125
4.1	警告表示	126
4.1.1	警告の意味	126
4.1.2	警告表示を考えるタイミング	127
4.1.3	警告表示の方法	127
4.1.4	警告すべき危険	128
4.1.5	情報の正確性（妥当性）	128
4.2	ISO/IECが定める代表的な警告表示関連規格	130
4.2.1	警告表示関連規格	131
4.3	警告表示の構成とその内容	132
4.4	シグナルワード	134
4.4.1	シグナルワードの決定方法と表示	135
4.5	警告文（指示文）	143
4.5.1	警告文の体裁	143

目次

4.5.2	警告文を作成する際の語法	143
4.5.3	警告文の内容	144
4.6	図記号	145
4.6.1	図記号に関する国際規格	145
4.6.2	図記号を用いる際の一般的注意事項	145
4.6.3	図記号の種類	146
4.6.4	ハザード説明図のラベルへの表示方法	146
4.7	取扱説明書における警告表示	148
4.7.1	取扱説明書への警告表示記載上の注意	148
4.7.2	シグナルワードとその定義	149
4.7.3	具体的な警告表示の例	149
4.8	警告ラベルによる警告表示	151
4.8.1	警告ラベルに記述する警告表示	151
4.8.2	警告ラベルの構成	151
4.8.3	警告ラベルの作成上の注意	153
4.9	マッピング	155
4.9.1	セーフティードローイング	155
第5章	取扱説明書モデル	161
参考図書		245